

## 29年8月分

## 問屋、仲買・小売商の先行き動向調査

1. 調査実施期間 平成29年 8月1日～ 29年8月10日

## 2. 調査実施方法

東京、大阪、名古屋の問屋、仲買・小売商に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。  
8月分の回答企業数は44社である。

## 3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight.D.I.(ウェイト・ディフュージョン・インデックス)=[「増加」の評価を行った回答の割合)×2+(「やや増加」の評価を行った回答の割合)-「減少」の評価を行った回答の割合)×2-(「やや減少」の評価を行った回答の割合)]÷2  
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

## 4. 調査結果の概要

## (1) 荷動き動向 Weight. D. I.

品目		29/8月	9月	10月
仕入動向	国産材	△ 8.8	△ 5.9	1.6
	外材	△ 17.1	1.3	2.8
販売動向	国産材	△ 19.1	1.5	1.6
	外材	△ 21.1	7.9	5.6
在庫動向	国産材	△ 5.9	△ 4.4	4.7
	外材	△ 10.3	△ 9.0	0.0

・国産材の仕入動向は8月、9月の減少から10月は増加に。外材は8月の減少から9月、10月は増加に。

・販売動向は国産材・外材とも8月の減少から9月、10月は増加に。

・国産材の在庫動向は、8月、9月の減少から10月は増加に。外材は8月、9月の減少から10月は横ばいに。

## (2) 価格動向 Weight. D. I.

品目	29/8月	9月	10月
スギ正角(グリーン)	△ 4.5	△ 2.2	0.0
スギ正角(KD)	2.1	4.0	4.3
ヒノキ正角	5.6	3.6	6.0
ヒノキ土台角	16.0	9.6	10.9
米ツガ正角(現地挽)	9.5	6.5	4.8
米ツガ防腐土台角	8.3	2.0	△ 2.2
米ツガ割物(現地挽)	2.4	2.3	2.5
米マツ平角	1.9	5.6	4.2
北洋アカマツタルキ(現地挽)	5.4	3.4	1.9
ホワイトウッド集成管柱	1.9	5.6	6.3
レッドウッド集成平角	18.8	14.0	10.9
型枠合板(輸入)	30.0	28.0	17.4
針葉樹構造用合板	8.7	21.7	14.3
針葉樹構造用合板(厚物)	13.6	22.7	16.7

・スギ正角(グリーン)の価格動向は8月、9月の弱含みから10月は保含みに。

・その他の品目は国産材・外材とも強含み。